



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2011~2012(平成 23 年~24 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日



2011~2012 RI テーマ 「地域社会にロータリーを活かそう!!」

《本日のプログラム》 5 月 28 日 12:30

普通例会

会員卓話

《次回のプログラム》 6 月 4 日 18:00

夜間例会

クラブアッセンブリー(次年度活動計画検討)

《例会日:毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場:釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 加納 則好 幹事 小泉 和史

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2012 年 5 月 28 日(月) 第 40 回 通算 1 965 回

【点鐘】 坂口副会長

【ロータリーソング唱和】「4つのテスト」 ソングリーダー: 佐藤 和彦 会員



【副会長挨拶】 坂口副会長



こんにちは。本日、加納会長が出席できませんので、代わって私をご挨拶させていただきます。先週の土曜日、そして昨日・日曜日と釧路の地で全国の七つのベイ・ロータリークラブが集まる7ベイ・ロータリークラブ友好会議第18回サミット会議、また同じ日に国際ロータリー第2500地区ローターアクトの地区大会が開催されました。また、昨日・日曜日ですが私と井岸次年度幹事で出席して参りましたが、北見の地で次年度の会員増強セミナーがございまして、参加して参りました。

このように、ロータリーに限ったことではありませんけど、年度末年度初めというのは色々と事業が重なってスケジュールが厳しくなって参りますが、こういう時こそバタバタせずにしっかり地に足を付けて活動していきたいと思います。加納丸も残りほぼ1ヶ月となりましたが、最後までみなさんと気を引締めて頑張っていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。

【幹事報告】 小泉幹事



- ・ 釧路地区小学生バレーボール連盟様より 40 年誌が届いております。
- ・ 釧路市女性団体連絡協議会様よりきずな第 12 号が届いております。
- ・ 近隣クラブよりプログラム及びび会報が届いております。

【委員会報告】

○親睦活動委員会

「ニコニコ献金内訳」

☆本人誕生 大坂 敏治 会員

【本日のプログラム】 担当 クラブ奉仕委員会

●会員卓話 大坂敏治会員

塗装業界の廃棄処分の環境からリサイクルの環境へ 一斗缶に替るダンボール容器

平成6年度からシーリング業界の廃棄物を軽減するため40缶に替る容器の開発に取り組み、魚釣りで使われているビニール系の水汲みバケツをヒントに軟体容器を実用化し特許を取得しました。シーリング材製造販売最大手のサンスター技研(株)と実施契約を結び、現在シーリング業界で使われて居ります。

さて、自分自身が職業としている塗装業においても公共工事・民間工事等で長年に渡り多くの産業廃棄物(一斗缶)を生みだして来ております。ここで塗料業界の調べを参考にすると年間2億缶が製造され、その内8千万缶が塗料関連に使われている。塗料入れ缶は使用済後塗料の残渣が付着しているためこれを再生するには経済的に困難であり資源物でありながらマニフェストを使い大半を事業系の廃棄物として年間約8万tが最終処分場にて廃棄処分されている状況です。この環境をリサイクルの環境へ構築するには一斗缶に替る容器の実用化が必要であり、そこで着目したのが各業界に取扱いが浸透している循環資源古紙使用のダンボール紙の特長を最大限に活用した運搬ケースと支持枠に内袋を組み合わせた方法により運搬、保管時の段積み、自動攪拌装置等に耐えられる業界初の一斗缶に替るダンボール容器を実用化し特許を取得しました。

最初に公共工事から塗装工事の廃棄物量を削減するにはダンボール容器の認定・登録・設定が必要であり、経年において下記に提案・申請を行ってきました。

- ① 国、グリーン購入法(公共工事共通配慮事項設定参考製品)
- ② 北海道グリーン購入法(公共工事共通配慮事項適合製品)
- ③ 国土交通省新技術活用システム NETIS 登録
- ④ 北海道リサイクルブランド認定
- ⑤ 北海道トライアル製品

ここへきて一斗缶に替るダンボール容器の実用化により塗装業界においては廃棄処分(一斗缶)の環境からリサイクル(ダンボール容器)の環境へと動きが変わっていくと考えております。

最後に、開発において単純なものにいろいろな機能を持たせるものぐらい難しいものはないと自分自身思って居ります。また、自分自身の本当の才能と能力等は何かしらのきっかけと出会いで見出したものだと思っています。ついでには、日々のきっかけと出会いの中で、自分自身の本当の才能と能力を見い出していきたいと思ひます。



《例会運営委員会 大場委員長》

5月28日	在籍数	28名	出席免除者	6名	出席義務者	23名	「編集:金田会員」
	名誉会員	1名	出席者	18名	欠席者	10名	出席率 64.0%

会報委員長: 金田 剛 副委員長: 中川 陽市
委員: 櫻田 美香 真岩 勝司 大場 恵治 小泉 和史